

認知症の早期診断・早期対応に向けて

10月1日から

認知症初期集中支援チーム・ 認知症地域支援推進員の活動を開始します

認知症は早期の対応が悪化を防ぐことにつながります。
もの忘れなどに関して、気がかりなことがあるときは、
「地域包括支援センター」、または「高齢者相談センター」
にご相談ください。

【認知症初期集中支援チームとは】

家族や周囲などからの相談を受け、認知症が疑われる人のもとに医療職と福祉職がチームとなって訪問し、専門医の助言のもと、本人にとって必要なサービス・機関につなぐ等の支援を行います。平成29年10月から町内2か所の「高齢者相談センター」に設置しています。

●相談から支援までの流れ

認知症が気になったら…
地域包括支援センターまたは
高齢者相談センターへ相談

チーム支援の必要性を協議

① チーム初回訪問
(看護師や社会福祉士等が二人で訪問)

② チーム員会議の実施

③ 初期集中支援の実施
・専門医療機関への受診の促し・調整
・介護保険サービス等の利用の促し・調整
・症状に応じた対応方法の助言
・本人・家族支援など

④ 医療・介護サービスの関係機関へ
引き継ぎ (初期集中支援の終了)

認知症初期集中支援チーム

●対象となる人

自宅で生活をしている 40 歳以上の人で認知症または認知症の疑いがあり次に該当する人

- ◆ 認知症の診断を受けていない・治療を中断している
- ◆ 医療サービス・介護サービスを利用していないなど

チーム以外での支援

●まずはご相談ください

相談先

◆岡垣町地域包括支援センター

282-1211

(福祉課高齢者支援係内)

◆岡垣町高齢者相談センター

282-5167

担当地区：海老津小学校区

吉木小学校区、内浦小学校区

◆岡垣町東部高齢者相談センター

282-5103

担当地区：山田小学校区

戸切小学校区

【認知症地域支援推進員とは】

医療機関や介護サービス事業所及び地域の支援機関をつなぐコーディネーターとして、地域包括支援センターに「認知症地域支援推進員」を配置しました。

問い合わせ：岡垣町地域包括支援センター

☎ 282-1211 (福祉課高齢者支援係内)